

口腔病理学講座
(Department of Oral Pathology)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Watanabe M, Ohnishi Y, Wato M, Tanaka A, Kakudo K. SOX4 expression is closely associated with differentiation and lymph node metastasis in oral squamous cell carcinoma. *Med Mol Morphol* 2014 ; 47 (3) : 150–155.
2. Tsuji K, Wato M, Hayashi T, Yasuda N, Matsushita T, Ito T, Gamoh S, Yoshida H, Tanaka A, Morita S. The expression of cytokeratin in keratocystic odontogenic tumor, orthokeratinized odontogenic cyst, dentigerous cyst, radicular cyst and dermoid cyst. *Med Mol Morphol* 2014 ; 47(3) : 156–161.
3. Watanabe M, Ohnishi Y, Inoue H*, Wato M, Tanaka A, Kakudo K, Nozaki M*. NANOG expression correlates with differentiation, metastasis and resistance to preoperative adjuvant therapy in oral squamous cell carcinoma. *Oncol Lett* 2014 ; 7(1) : 35–40.
4. Kato H, Taguchi Y, Tominaga K, Umeda M, Tanaka A. *Porphyromonas gingivalis* LPS inhibits osteoblastic differentiation and promotes pro-inflammatory cytokine production in human periodontal ligament stem cells. *Arch Oral Biol* 2014 ; 59(2) : 167–75. (科研費 基盤研究 (C) 24593138, 若手研究 (B) 24792345)
5. 田幡 元, 田口洋一郎, 安井菜津希, 嘉藤弘仁, 高橋宰達, 木村大輔, 奥田麻貴子, 南堂百映, 小石玲子, 山脇 勲, 中島幸市朗, 楠本哲次, 富永和也, 田中昭男, 梅田 誠. エナメルマトリックスデリバティブとエナメルマトリックスデリバティブ由来合成ペプチドのヒト歯根膜細胞に及ぼす影響の相違. *日本歯科保存学雑誌* 2014 ; 57(2) : 130–136. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
6. Imai K, Shirai T, Watari F*², Akasaka T*², Nishikawa T, Okamura T, Tanaka A, Suese K, Ogawa F, Honda Y, Sawai H, Takashima H*³. Influence of MWCNTs to myocardial contraction rhythms on differentiation of ES-D3 cells in three-dimensional culture. *Nano Biomed* 2014 ; 6(1) : 27–34.
7. Ohnishi Y, Watanabe M, Wato M, Tanaka A, Kakudo K, Nozaki M*. Cyclin D1 expression is correlated with cell differentiation and cell proliferation in oral squamous cell carcinomas. *Oncol Lett* 2014 ; 7 (4) : 1123–1127.
8. Katayama N, Kato H, Taguchi Y, Tanaka A, Umeda M. The effects of synthetic oligopeptide derived from enamel matrix derivative on cell proliferation and osteoblastic differentiation of human mesenchymal stem cells. *Int J Mol Sci* 2014 ; 15(8) : 14026–14043. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
9. 方 一如, 諏訪文彦, 上村 守, 竹村明道, 戸田伊紀, 鎌田愛子, 益野一哉, 王 宝禮, 田中昭男, 川添堯彬. 大阪歯科大学における「歯科と東洋医学」の学習効果について. *日本歯科医学教育学会雑誌* 2014 ; 30(2) : 88–96.

10. Nando M, Tominaga K, Takahashi T, Tanaka A, Umeda M. Effects of novel synthetic peptide during early wound healing of periodontal artificial defects in rats. *J Oral Tissue Engin* 2014 ; 12(2) : 69–79. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
11. Imai K, Nishikawa T, Okamura T, Tanaka A, Suese K, Honda Y, Shirai T, Ogawa F, Sawai H, Watari F^{*2}. Effects of C60 fullerene on cell differentiation with EL-M3 and ES-R1-EGFP B2/EGFP cell lines. *Nano Biomed* 2014 ; 6(2) : 78–84.
12. Okamura T, Nishikawa T, Wato M, Tominaga K, Kato H, Imai K, Tanaka A. Application of porous materials to three-dimensional tissue culture in capillary formation *in vitro*. *J Oral Tissue Engin* 2014 ; 12(2) : 93–99.

2) 学会発表

1. 辻 要, 島 盛隆^{*4}, 和唐雅博, 飯塚徳重^{*5}, 山田康嗣, 渡邊信也, 安田典泰, 林 輝嘉, 吉田博昭, 井関富雄, 田中昭男, 森田章介. 頭頸部領域における棘融解性扁平上皮癌の免疫組織化学的検討. 第32回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2014. 1. 23 札幌市.
2. 渡辺昌広, 大西祐一, 和唐雅博, 田中昭男, 覚道健治. 口腔扁平上皮癌における Nanog の発現と分化および頸部リンパ節転移に関する分析. 第32回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2014. 1. 23 札幌市.
3. Taguchi Y, Takahashi S, Kato H, Komasa S, Tominaga K, Tanaka A, Umeda M. Effect of Emdogain-derived oligopeptide in human microvascular endothelial cells. 43rd Annual Meeting & Exhibiton of the AADR 2014. 3. 20 Carlotte, North Carolina, USA. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
4. 嘉藤弘仁, 岡村友玄, 富永和也, 和唐雅博, 西川哲成, 田中昭男. 高血糖はヒト歯根膜幹細胞の骨芽細胞分化, および石灰化を阻害する. 第68回日本口腔科学会学術集会 2014. 5. 9 東京.
5. 片山暢仁, 嘉藤弘仁, 奥田麻貴子, 森田浩正, 田口洋一郎, 富永和也, 田中昭男, 梅田 誠. ヒト骨髄間葉系幹細胞に対するエナメルマトリックス由来合成ペプチドによる効果. 第57回春季日本歯周病学会学術大会 2014. 5. 23 岐阜市. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
6. 南堂百映, 富永和也, 高橋貫之, 小石玲子, 津守紀昌, 山脇 勲, 中田貴也, 田中昭男, 梅田 誠. 新規合成ペプチドによる歯周組織再生に関する組織学的研究. 第57回春季日本歯周病学会学術大会 2014. 5. 23 岐阜市. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
7. 嘉藤弘仁, 片山暢仁, 田口洋一郎, 富永和也, 梅田 誠, 田中昭男. 高血糖はヒト歯根膜幹細胞の骨芽細胞分化, および石灰化を阻害する. 第57回春季日本歯周病学会学術大会 2014. 5. 23 岐阜市.

12 口腔病理学講座

8. 小石玲子, 田口洋一郎, 奥田麻貴子, 山脇 勲, 高橋幸達, 中島幸市朗, 嘉藤弘仁, 片山暢仁, 田中昭男, 梅田 誠. グリシン含有歯面研磨剤噴射後のチタン金属の表面性状とヒト歯肉上皮細胞の細胞増殖について. 第 140 回日本歯科保存学会 2014 年度春季学術大会 2014. 6. 20 大津市.
9. 方 一如, 諏訪文彦, 鎌田愛子, 益野一哉, 王 宝禮, 山本一世, 西川泰央, 森田章介, 田中昭男, 川添堯彬. 大阪歯科大学における「歯科と東洋医学」教育の新シラバス. 第 33 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2014. 7. 4 北九州市.
10. 益野一哉, 藤原眞一, 川合進二郎, 辻林 徹, 西川哲成, 王 宝禮. 大阪歯科大学におけるポートフォリオを用いた 2 年次から 3 年次の自己評価. 第 33 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2014. 7. 5 北九州市.
11. 西川哲成, 藤原眞一, 梅田 誠, 田中昌博, 川添堯彬, 田中昭男. 大阪歯科大学において初年次教育における学生のコミュニケーション能力の育成法. 第 33 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2014. 7. 5 北九州市.
12. 和唐雅博, 嘉藤弘仁, 岡村友玄, 富永和也, 西川哲成, 田中昭男. 頬粘膜腫瘍. 第 25 回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会 2014. 8. 29 新潟市.
13. 山田康嗣, 和唐雅博, 井関富雄, 田中昭男, 森田章介. 角化嚢胞性歯原性腫瘍における PTCH, SHH および SMO の検討. 第 59 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2014. 10. 18 千葉市.
14. 片山暢仁, 嘉藤弘仁, 田口洋一郎, 田中昭男, 梅田 誠. ヒト間葉系幹細胞に対するエナメルマトリックス由来合成ペプチドの影響. 第 57 回秋季日本歯周病学会学術大会 2014. 10. 18 神戸市. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
15. 奥田麻貴子, 田口洋一郎, 小石玲子, 山脇 勲, 野口正皓, 山内伸浩, 嘉藤弘仁, 田中昭男, 梅田 誠. Gk ラット骨髄細胞の硬組織分化誘導に及ぼす RAGE の影響. 第 57 回日本歯周病学会秋季学術大会 2014. 10. 18 神戸市.
16. 南堂百映, 富永和也, 高橋貫之, 田中昭男, 梅田 誠. ラット人工的歯周組織欠損部の早期創傷治療過程における新規合成ペプチドの影響. 第 57 回日本歯周病学会秋季学術大会 2014. 10. 19 神戸市. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
17. 松下浩子, 富永和也, 田中昭男, 松本尚之. GK ラットにおける実験的歯の移動に関する病理組織学的研究 (第一報). 第 26 回日本口腔科学会近畿地方部会 2014. 12. 6 京都市.
18. 奥田麻貴子, 田口洋一郎, 高橋幸達, 田中昭男, 梅田 誠. II 型糖尿病モデルラット骨髄細胞の硬組織形成に及ぼす高濃度グルコースの影響. 第 546 回大阪歯科学会例会 2014. 12. 13 枚方市.

臨床症例報告

1) 学会発表

1. 上西真佳, 辻 要, 古川ちさと, 福田あおい, 吉田博昭, 富永和也, 和唐雅博, 田中昭男, 森田章介. 結節性硬化症患者にみられた上顎に発生した歯原性粘液腫の 1 例. 第 68 回日本口腔科学会学術集会 2014. 5. 8 東京.

- 栗岡香美, 辻 要, 松尾悠里, 福田あおい, 蒲生祥子, 秋山広徳, 和唐雅博, 清水谷公成, 田中昭男, 森田章介. 11歳男児の上顎骨に発生した若年性骨形成線維腫の1例. 第68回日本口腔科学会学術集会 2014. 5. 8 東京.
- 辻 要, 安田典泰, 山田耕治, 林 洋希, 蒲生祥子, 和唐雅博, 吉田博昭, 井関富雄, 森田章介. 左側関節突起部に発生した骨軟骨腫の1例. 第27回日本顎関節学会総会・学術大会 2014. 7. 19 福岡市.

総説

- 辻 要, 林 輝嘉, 栗岡香美, 白矢晃靖, 中川誠仁, 松本和浩, 鳥 盛隆^{*4}, 田中昭男, 蒲生祥子, 清水谷公成, 森田章介. 口腔の細胞診 スクリーニングとしての有用性と今後の展望. 歯界月報 2014; (756): 65-72.
- 富永和也. 「がん」を考える. 大阪歯科大学同窓会報 2014; 190: 55-60.
- 富永和也. がん化のメカニズムと口腔病変. 歯科医学 2014; 77(1): 30-31.

* 大阪大学微生物病研究所細胞機能分野

*² 北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座生体材料学教室

*³ (株) イナリサーチ

*⁴ 市立岸和田市民病院歯科口腔外科

*⁵ 市立岸和田市民病院病理診断科